

受 験 番 号					

氏 名	

2023年度
放送大学大学院博士後期課程
文化科学研究科 文化科学専攻
生活健康科学プログラム
筆記試験問題（小論文試験）

試験日：2022年10月1日（土）

試験時間：13時00分～15時00分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この試験問題冊子は開かないでください。
2. 解答には、黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
3. 配付されるものは、「試験問題冊子1冊」、「解答用紙3枚」及び「下書き用紙3枚」です。追加配付はしません。
4. 試験開始の合図の後、試験問題冊子を確認してください。試験問題冊子は、表紙、白紙、問題（1ページ）の順に綴じられています。試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合には、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
5. 試験問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
6. 解答用紙の所定欄に、プログラム名、氏名、受験番号及び解答用紙の何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
小問題及び選択問題がある場合、解答する際の番号の記入箇所は、解答用紙のマス目の外としてください。
なお、問題文中に別途記入方法の指示がある場合はそちらに従ってください。
7. 解答用紙1枚につき、1,000字まで記入することができます。解答用紙3枚のうち、生活健康科学プログラムは2枚以内で解答してください。指定された字数に従って解答してください。
8. 試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を綴じているホチキス針をはずしたり、中身を破り取ったりしてはいけません。
9. 試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙は試験終了後に回収します。試験問題冊子及び下書き用紙に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
10. 試験時間は2時間です。試験開始後40分を経過した後は、試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を試験監督員に提出した上で、退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

生活健康科学プログラム
筆記試験問題（小論文試験）

あなたの研究は、現代日本が抱える様々な問題に、どのようなインパクトを与え得るか説明しなさい。現代日本が抱える問題を明確に示したうえで、次のキーワードの中から5つ以上を選んで使用し、2,000字以内で記しなさい。

使用したキーワードには、初出のところに下線を引くこと。

【キーワード】

SNS、アスリート育成、アセスメント、エンパシー、ガバナンス、ケアの倫理、コロナ禍、サルコペニア、ジェンダーと福祉、ジェンダーの主流化、スティグマ、ストレス、スポーツツーリズム、セルフマネジメント、ソーシャルインクルージョン、ノーマライゼーション、ひきこもり、フィジカルアセスメント、まちづくり、リスク、リハビリテーション、レジリエンス、家族の個人化、家族政策、科学、看護判断、居住福祉、共生、近代家族、経時変化、健康寿命、健康生成論、高齢期の生活変動、子どもの人権、子育て支援、指標、自殺、社会連帯、女性のライフスタイル、障害、身体活動、睡眠障害、正義の倫理、測定、男性稼ぎ主モデル、地域共生社会、地域包括ケアシステム、適応、範囲、評価、不確実性、福祉サービス、利他、臨床推論、臨床判断